



対象敷地

漁村大井の歴史

敷地と現状



【『大井 ふるさとの歩み』より】

かつて漁業を生業とする人々の生活を支える中核として、商店や飲食店が集まり、港を中心に賑わいを見せていた。1930年頃は、海へとつながる大井川の水門が開閉式であったため、街の人たちは、漁から戻る船を迎え、魚を捌き、売り、食べるという一連の営みが、日常の風景として港と街に広がっていた。



大井小学校

港から徒歩1分に位置する廃校は、多くの人が時間を共有してきた場所でありながら、現在は十分に活用されていない。港、廃校、集落は物理的には近接しているが、それぞれの活動や時間が交わる機会は少なく、大井らしい距離感や関係性が空間として継承されにくい状況にある。



おいじる

- 南知多町大井における廃校の再活用と漁港の再興 - 橋本雅好研究室 設計 神谷百音

目的・提案 -おいじる-

昔ながらの漁村地域特有の「お節介」



大井漁港

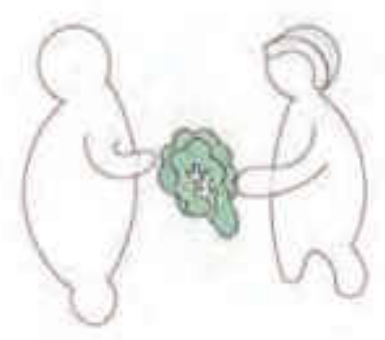
現在の大井漁港では、漁業は継続しているものの、作業の多くは人目に触れにくくなり、港は仕事を終えるための場所として使われることが増えている。かつて暮らしのすぐそばにあった漁の気配は、日常の風景から少しずつ遠ざかっている。そして、役目を終えた漁具や廃材が十分に活用されないまま放置されている。



「おいじる」という言葉を手がかりに、大井にかつて存在していた、暮らしと営みが重なり合う関係性を建築として再解釈する。関わる・関わらないかを明確に分けるのではなく、見る、聞く、通り過ぎる、少し立ち止まるといった行為が、それぞれの距離感で許容される空間をつくることで、大井の時間や気配が使う人の中にゆっくりと染み込んでいく状態を目指す。また、心理的に遠くなってしまった「学校」と「漁港」を繋ぐ



漁師の仕事帰りに、お年寄りを家まで送り届ける。



畑で取れたお野菜をお裾分け、漁で獲れすぎた魚をお裾分け。



図書館の館長さんは、地域のおばあちゃん。

管理するのではなく、関わりを許容す



した。



ランドリー
漁師、地域住民、滞在者が共に利用するランドリーとする。日常的な行為が重なることで、人の気配や会話が自然に生まれる場所となる。



住人エントランス
ゲストルームに滞在する住人の生活の起点となる場所である。自転車置き場や荷物を受け取るポスト、掲示板を設け、日常に必要な機能を集約している。



レンタルサイクル
広大な大井の街を自転車で巡ることができる。海から山、畑へと連なる風景を体感することで、街全体を知るきっかけとなる。



チャレンジショップ
複数の体育倉庫を活用し、誰でも出店に挑戦できる。低価格で利用できる仕組みとすることで、子どもから大人まで、商いを始めるきっかけをつくる場とする。

大井川 おおいひらく おおい船着場

- おおいひらく -



市場
浄水場で浄化された水が通る動線のそばに市場を設ける。きれいになった水を野菜を冷やすために用いることで、水と食の関係を日常の中で体感できる場とする。



加工場
船着場と直結した加工場のため、水揚げ直後の鮮魚を扱い、そのまま販売することができる。加工の様子を感じながら、縁側のように腰掛けられる居場所を併設している。

- おおい船着場 -



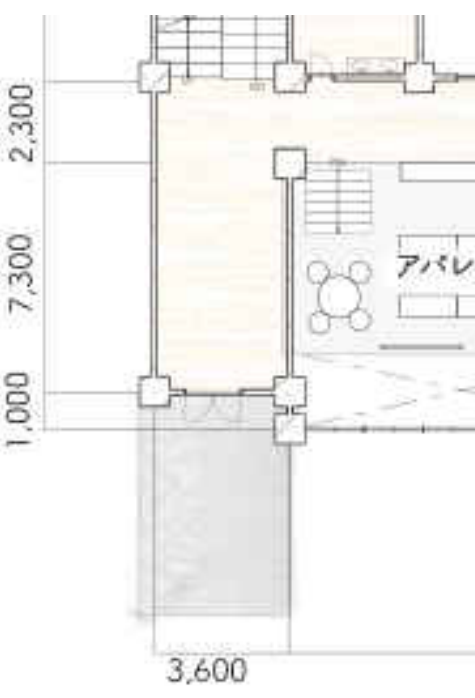
船着場
校内に船着場を引き込むことで、漁港と校舎の距離を身近なものにする。船で訪れる人を迎え入れ、迎えられる安心感や小さな幸せを感じられる場所とする。



大井川
かつて人や物が行き交っていた大井川を再び使い、役目を終えた舟をイベントや装飾として活用する。川の風景を更新しながら、大井らしい文化をつくっていく。



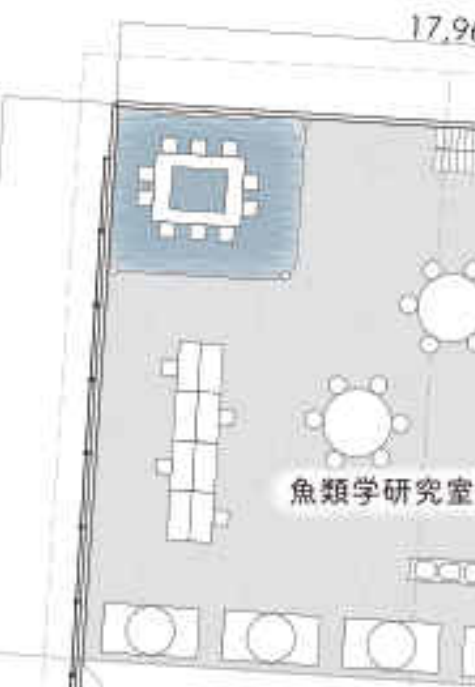
おおいじみる 配置図兼平面図 1:200



アパレル研究室
アパレル工房の上に中二階ドリーを利用する市民の気行う構成とした。



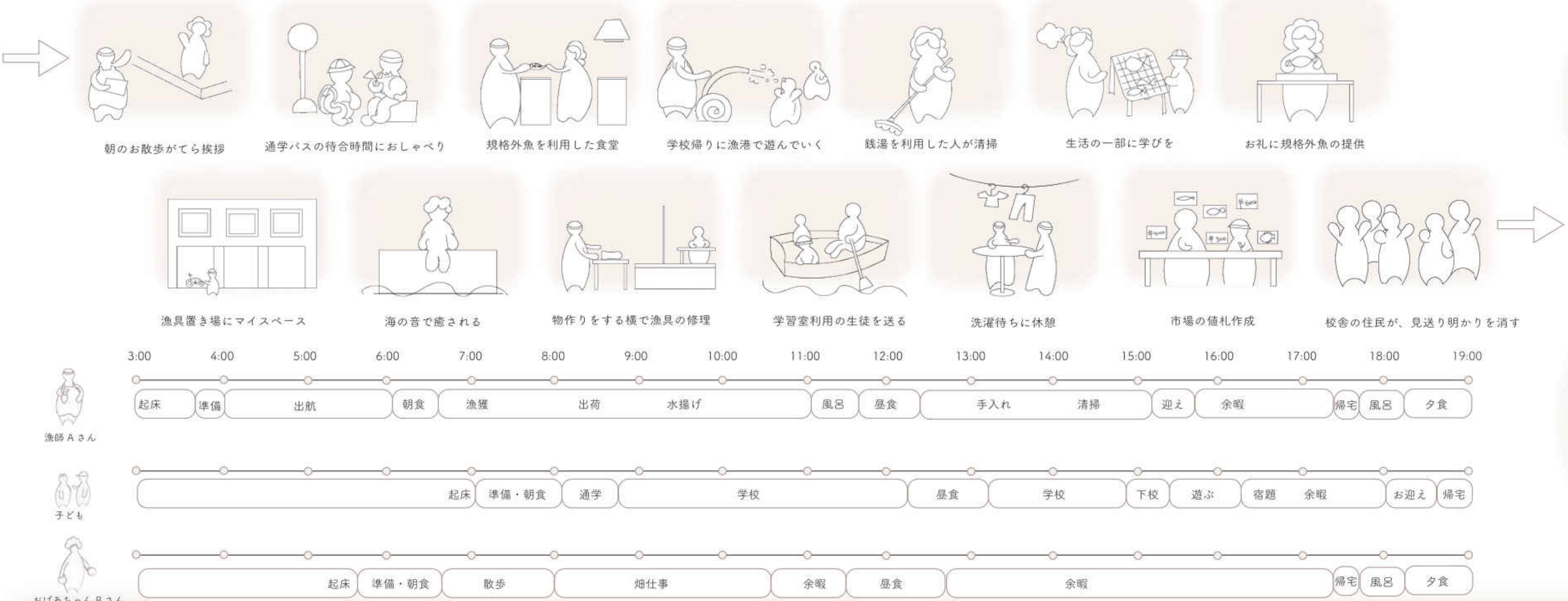
おおいめぐ



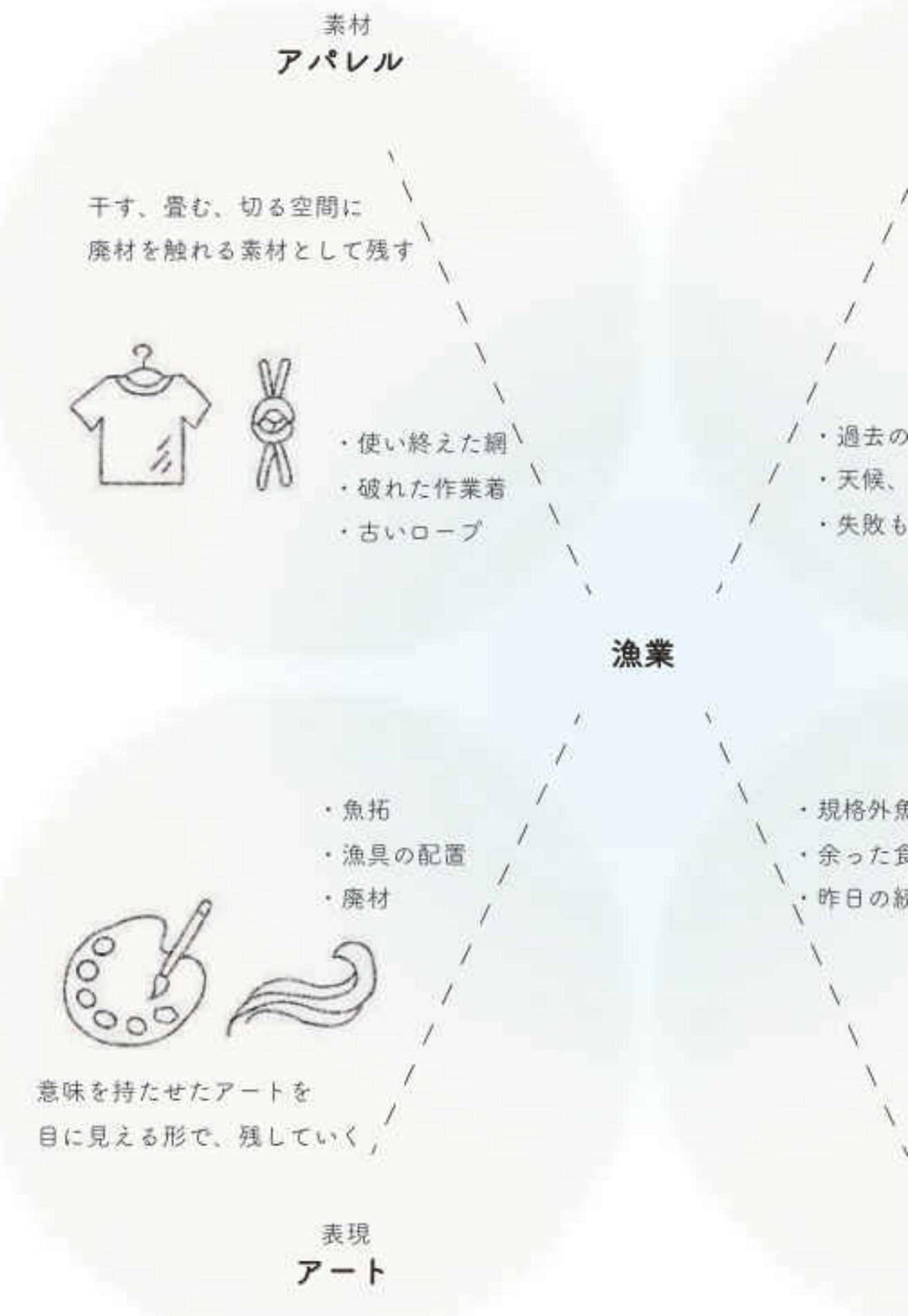
おおいめぐ 2FL 平面

漁村特有のケア・支え合い

この漁村では、誰かが誰かを支える、という意識はあまりない。ただ、同じ場所にいる。その重なりが結果として漁村を続けている。



漁業 × ○○の可能性



おいじみる kita minami

-kita-



シェアキッチン
誰もが使えるシェアキッチンとし、子どもの料理体験や料理教室、漁師による解体など多様な使われ方を想定している。



食堂
仕事終わりの漁師や地元の人が集う、街の台所としての食堂。日々の出来事や相談事が、世代を越えて交わされる居場所である。

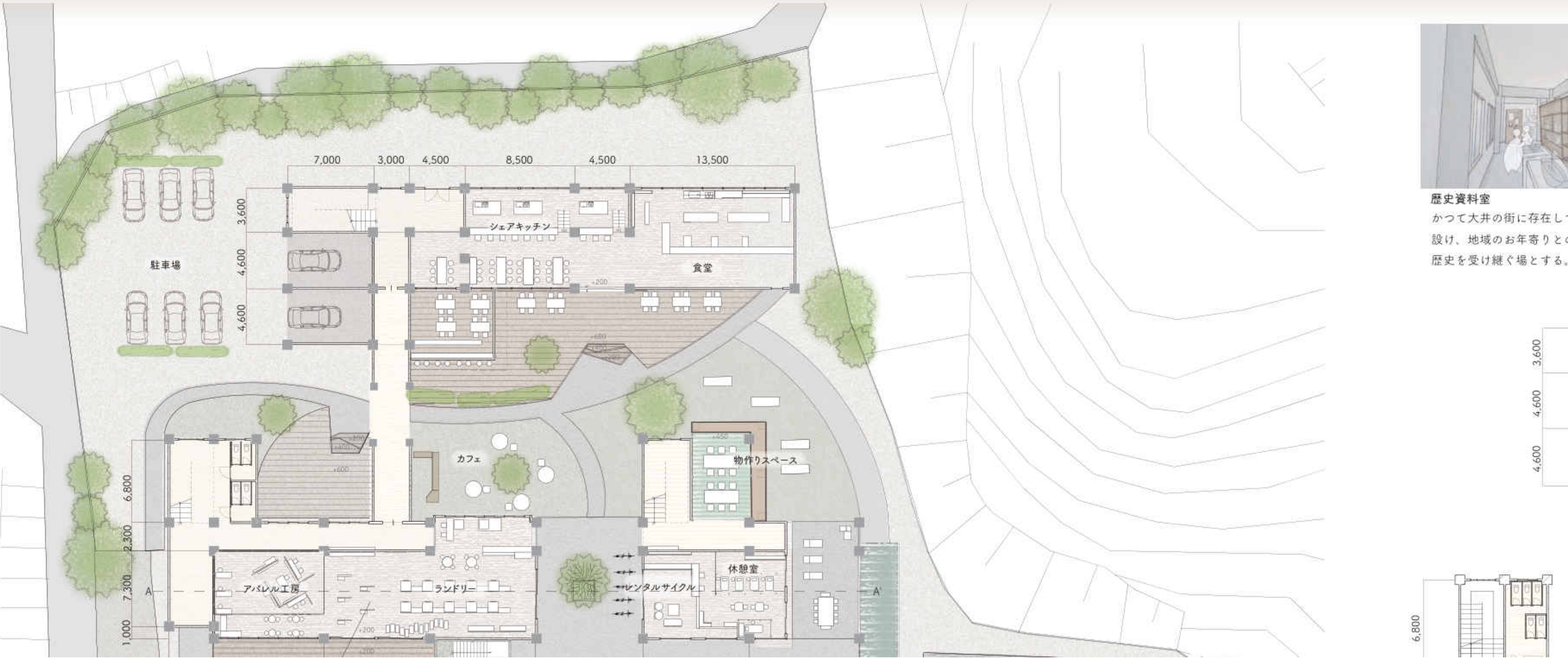
-minami-



外カフェ（雨天時）
校舎をつなぐ渡り廊下を活用し、天候に応じて屋外と半屋外を行き来する外カフェとした。単なる通路を人が滞在し、会話が生まれる場として再解釈する。



物作りスペース
和室と縁側からなる物づくりスペースとし、室内では手仕事、屋外では網の補修などが行われる場とした。

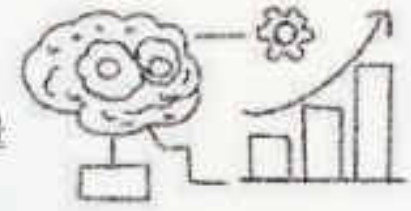


歴史資料室
かつて大井の街に存在し、設け、地域のお年寄りとの歴史を受け継ぐ場とする。

設計ダイアグラム

判断
AI

正解は言わず、漁師の勘を補助し、
今後の大井漁業を発展させていく



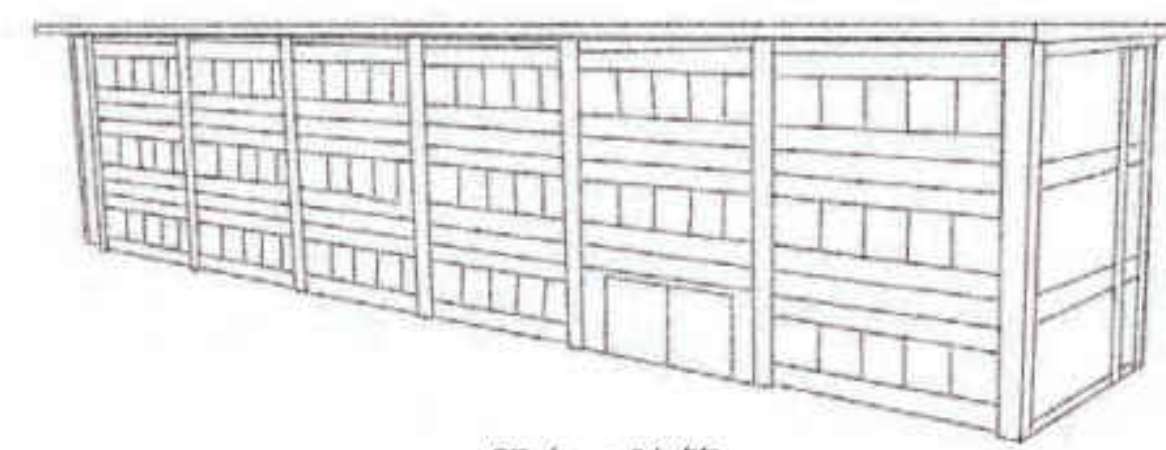
この漁獲量
も、潮
をも含めた履歴



外魚
に食材
の続きの味

漁業は食事になることで、
1日の終わりを迎える、
そしてまた明日へと

循環
食

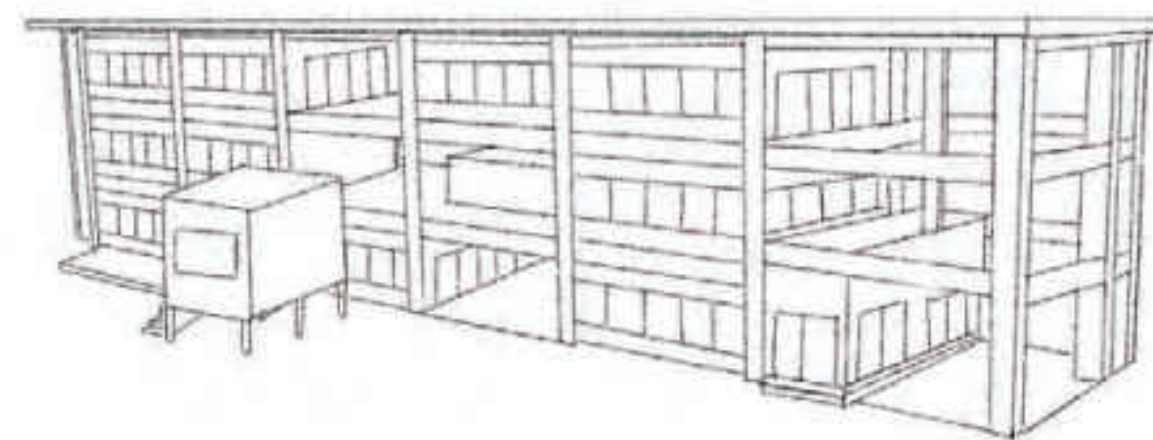


既存の建築

使える部分が多く、壊す必然性がない。



手を加える部分と、そのまま使える部分を見極めながら、最小限の改変にとどめる。



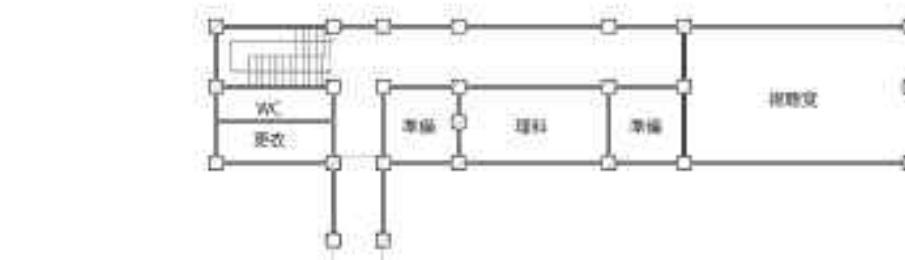
リノベーション後

既存を生かすことで、建築に残る時間や記憶もまた、計画の一部として、受け継がれていく。

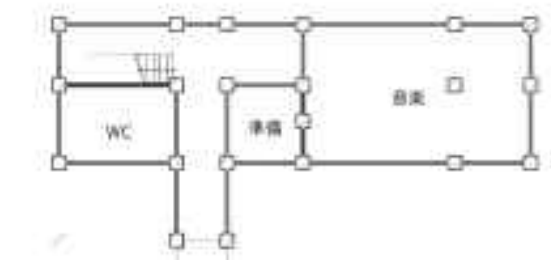
旧大井小学校図面



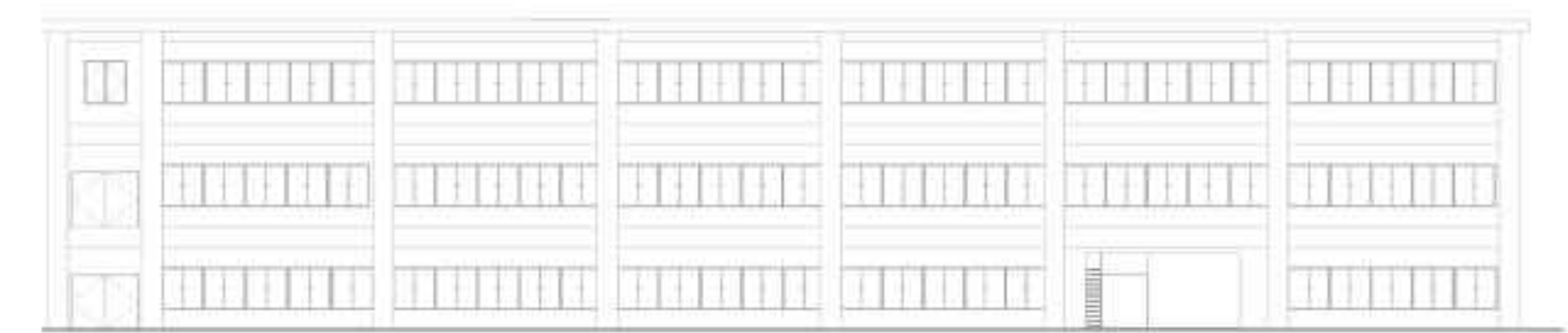
旧大井小学校 体育館 1FL 平面図



旧大井小学校 3FL 平面図



旧大井小学校 2FL 平面図

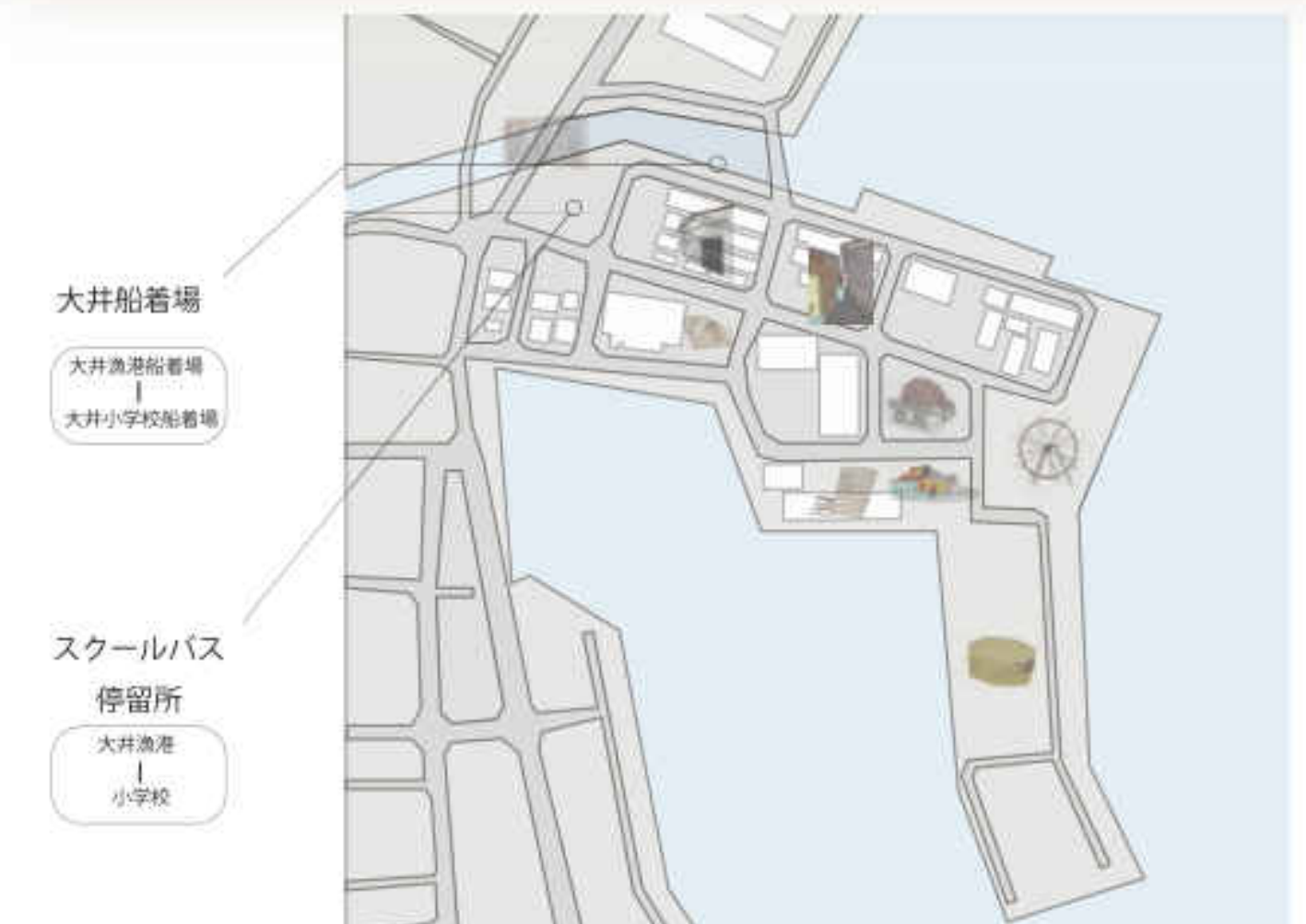


旧大井小学校 3FL 立面図

愛知県知多郡南知多町大井入道 17 に位置する旧大井小学校。
1873 年に設立され、地域の教育拠点として長く利用されてきたが、
令和 4 年 3 月に廃校となった。

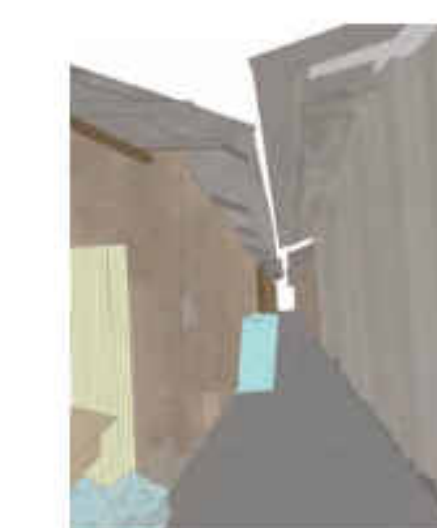
築年数：41 年 建築面積：496.945 m²
構造：RC 造 3 階建て 延床面積：1114.885 m²

大井漁港



大井漁港 配置図

漁港で見つけた廃材を利用した居場所の提案



ゴミで溢れた倉庫の間

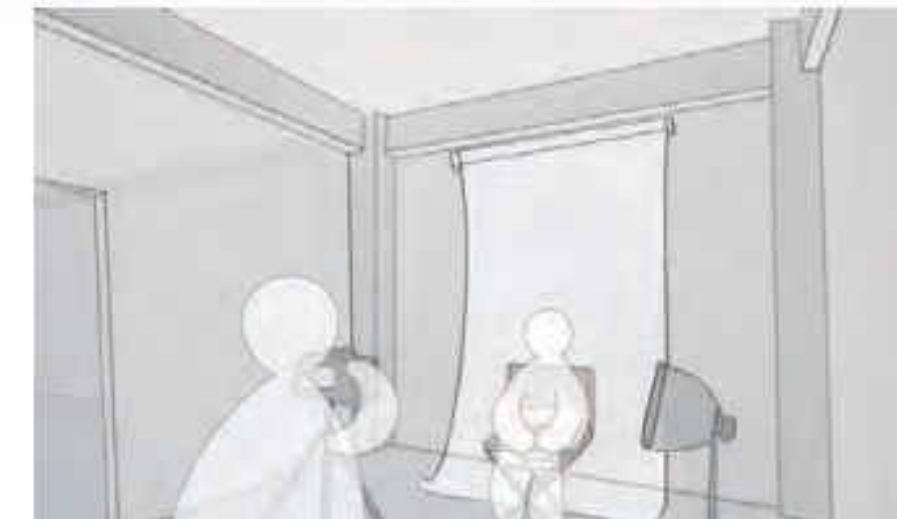


縁側のような落ち着く休憩スペース



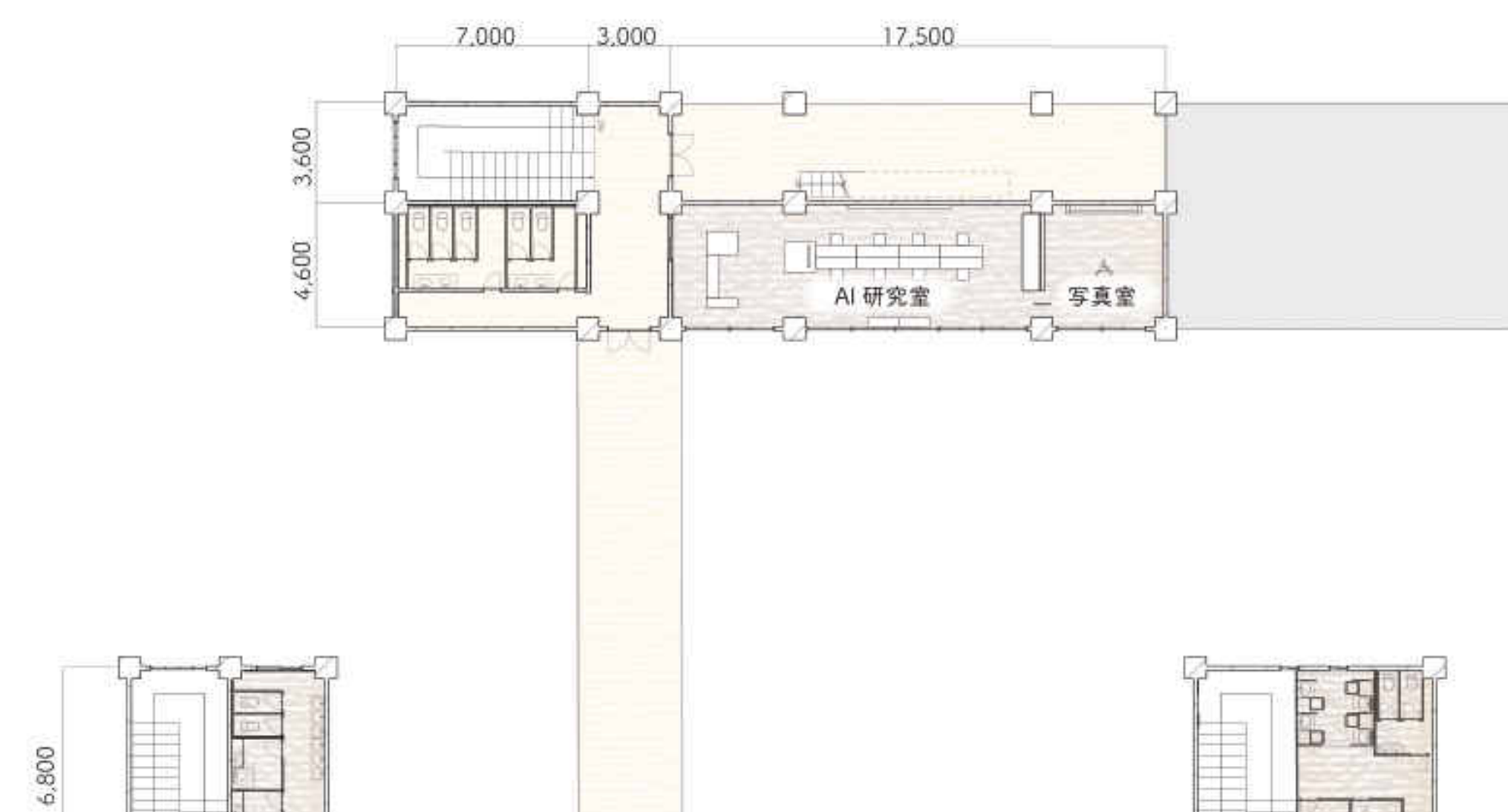
AI 研究室

漁業の効率化と負担軽減を目的に、AI 研究室を導入する。データ分析により漁業を支え、インバウンド対応や新たな漁業の形を地域と共に模索する。



写真室

大井には、写真館が存在しない。今後の写真室では、人生の節目となる瞬間、大切な瞬間を、大井の街で記録できるようになる。

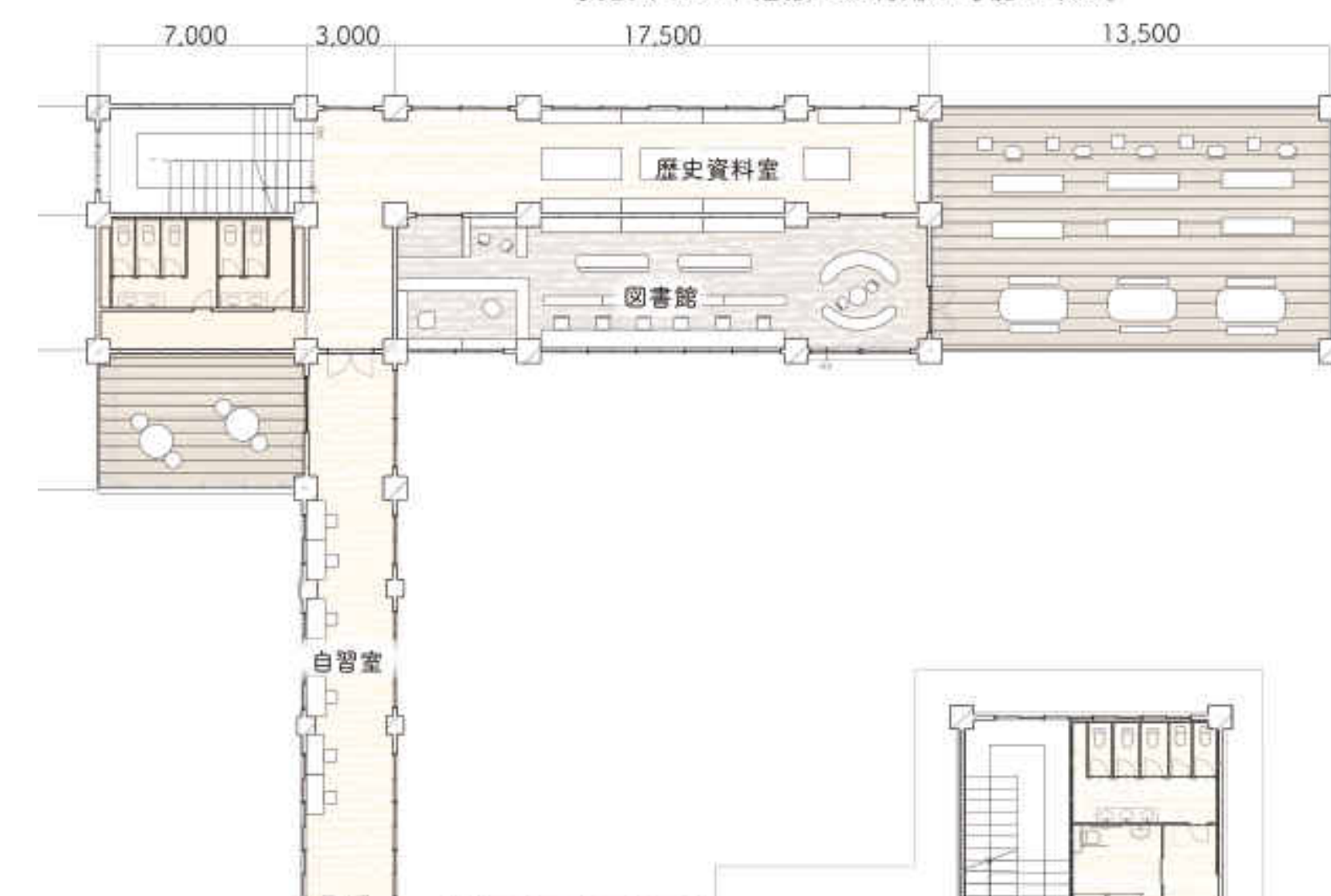


6.800



図書館

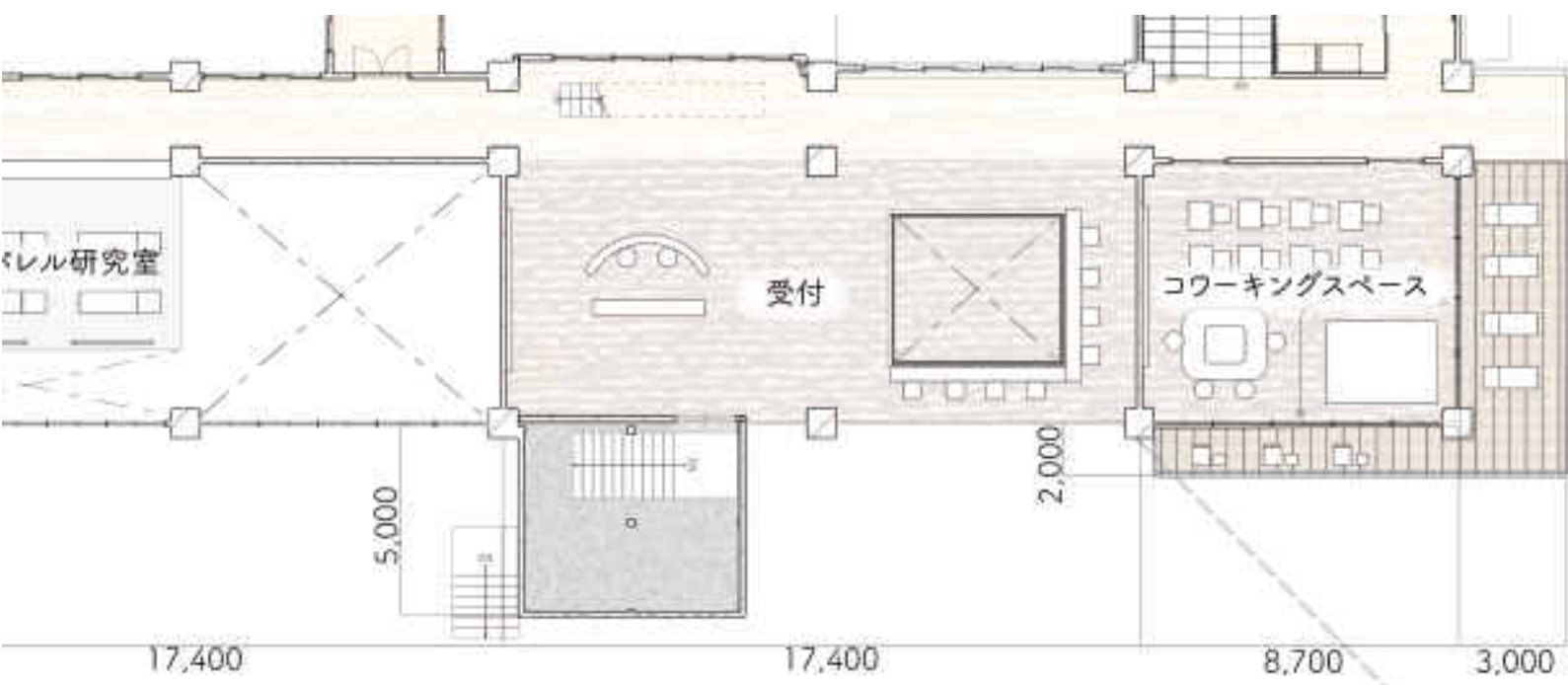
大井にはない図書館を配置し、子供たちに多くの学びを与える場を設ける。
図書館付近には、様々な自習できるスペースを設け、受験やテスト勉強での利用が可能となる。



歴史資料室

図書館

自習室



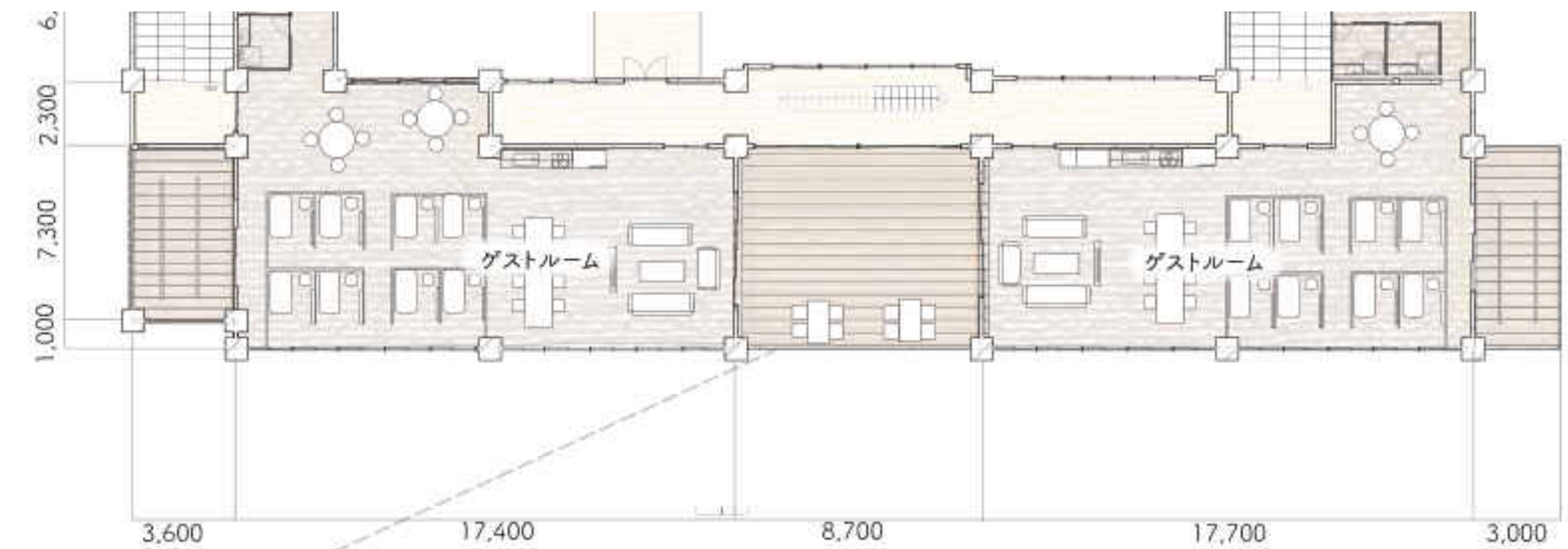
おおいじみる 2FL 平面図 1:200



階の研究室を設け、ラン
気配を感じながら研究を



半屋外自習室
屋内・屋外を選択できる半屋外の自習室。
働く人や地元の人も自由に利用でき、学生の学びと
地域の日常がゆるやかに交わる場とした。



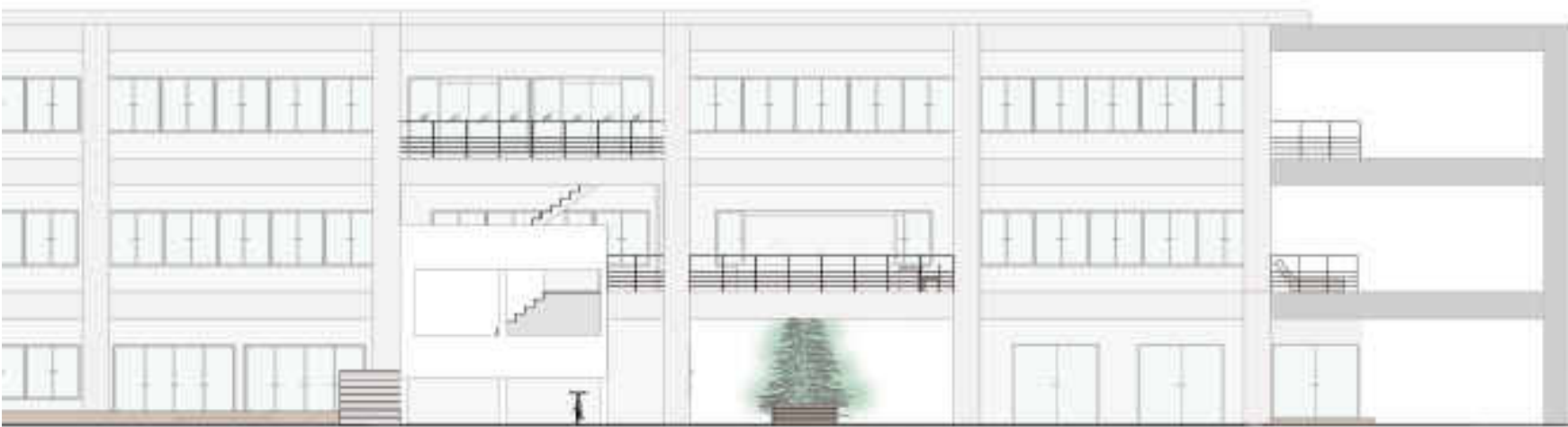
おおいじみる 3FL 平面図 1:200



テラス
ゲストルームの間にテラスを設け、外での滞在や会話
が自然に生まれる構成とした。新しい住民や来訪者が、
大井の街に馴染むための余白である。



ゲストルーム
ゲストルームは、移住者が街を知るまでの間に滞在
できる場所であり、施設で働く人の居場所でもある。
共に過ごす時間を通して、大井の暮らしを自然に知
るための空間である。

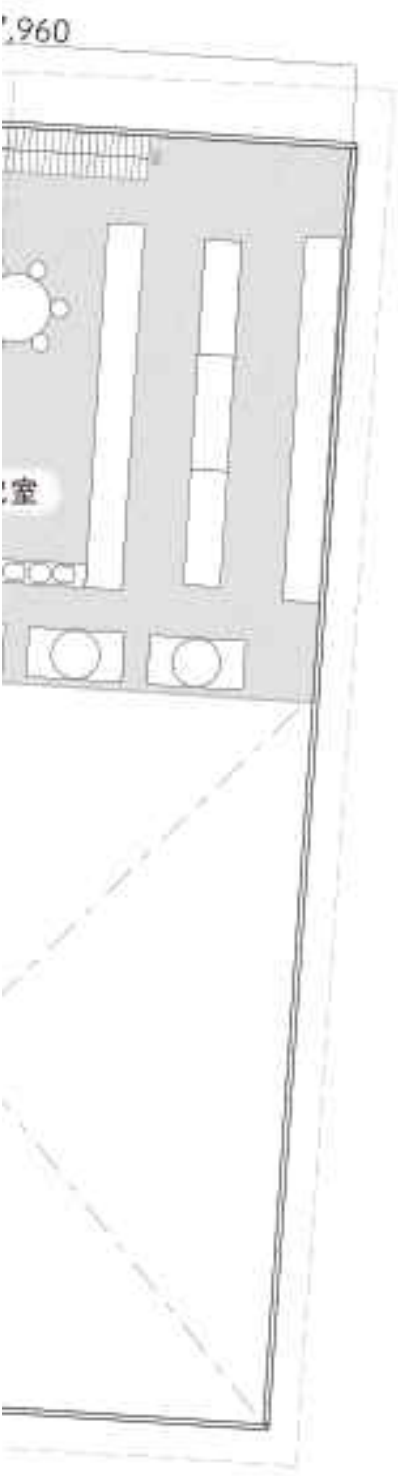


minami 立面図 1:200



A-A' minami 断面図 1:200

ぐる



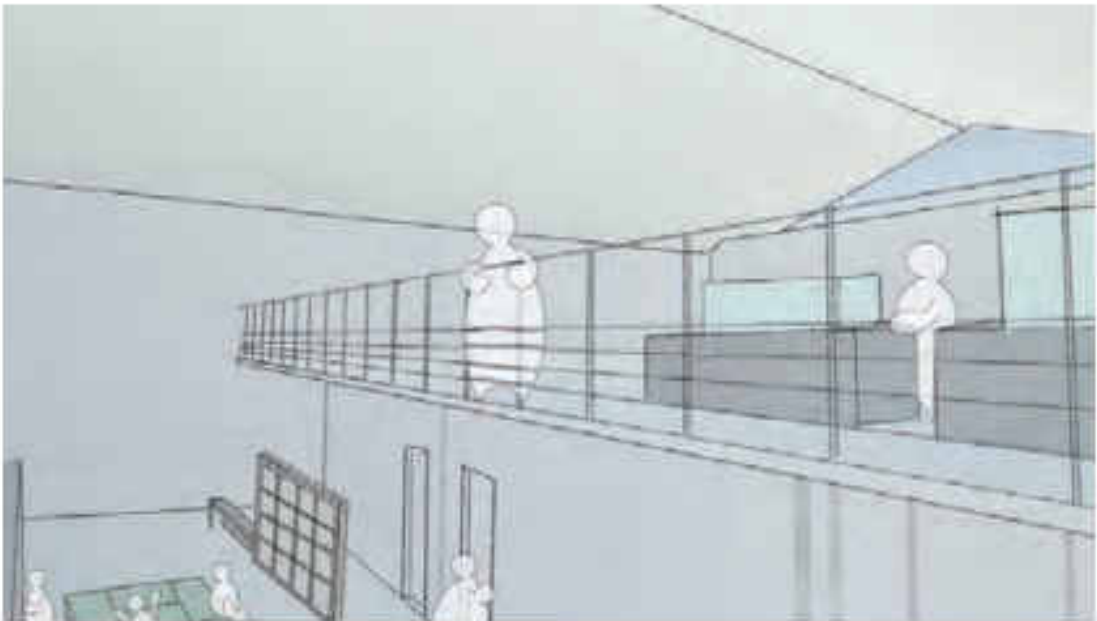
平面図 1:200



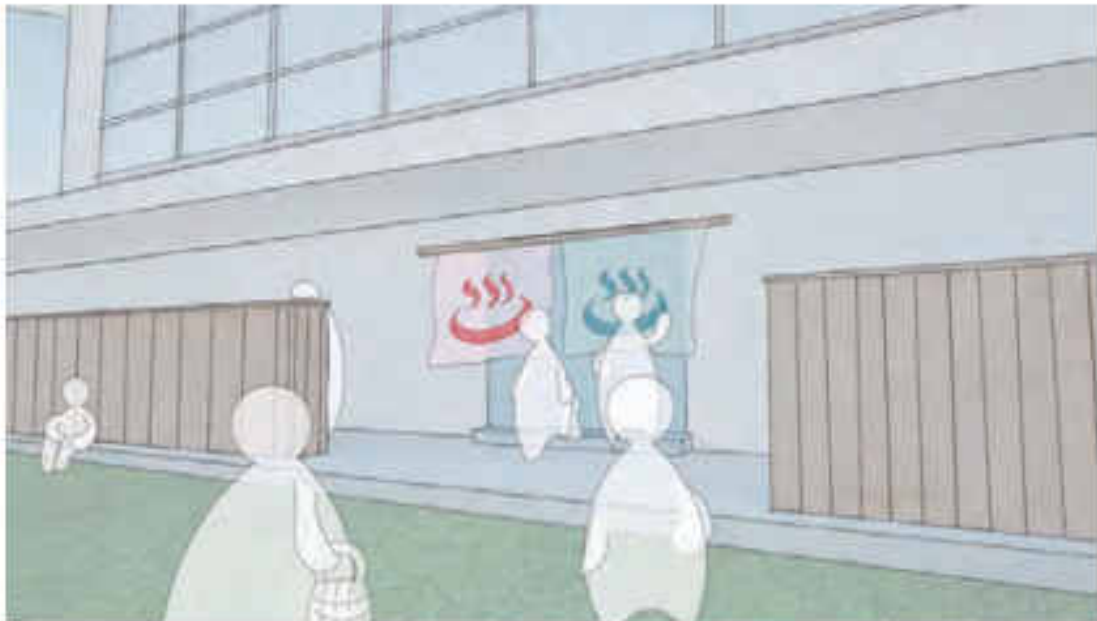
おおいめぐる 立面図 1:200



おおいめぐる 断面図 1:200



知多の海で獲れる魚を知ることは、漁を知ることでもある。
魚類学研究室では、魚の生態研究を通して、地域に根ざした新しい
漁のかたちを考えている。



体育館のドアを銭湯の入口とし、のれんを掛けることで、外から
でもここが銭湯であることを示す。
特別な改修をせず、気配だけで用途が伝わる入口とする。



湯あがり処に、大井の海でとれる魚を展示する。
入浴後に海の気配を感じることで、地域を知るきっかけと、ささ
やかな癒しを与える場とする。



木材パレット



漁具を干す



大型の浮子



日差し除けとしての居場所



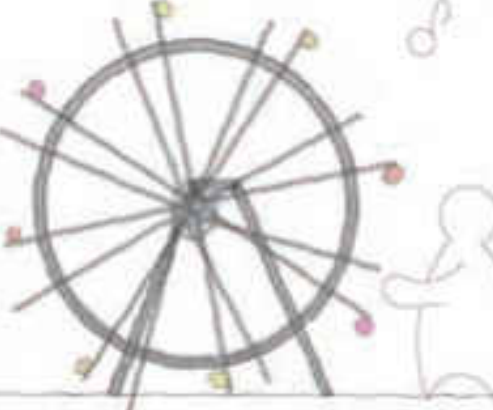
パレット



小休憩、海の音を聞きにくるベンチ



ノリの養殖用水車



鈴をつけて、風の強さの音



チェーン



漁港のランドマーク



浮き



子供達の遊具



放置された網



漁港のイルミネーション



倉庫



再活用